

保谷二小 研究便り

令和6年10月25日
西東京市立保谷第二小学校
校長 三澤 亘潤
研究推進部主任

研究主題 自ら探究する児童の育成 ～「市民科」単元開発を通して～

昨年度に引き続き、令和6年度も、研究主題に「自ら探究する児童の育成～『市民科』単元開発を通して～」を掲げ、研究を進めていきます。自律的な学びと、対話的な学びを、段階的・発展的な課題解決の中で保障することで、自ら学びを深める児童を育てることができるよう授業の在り方を考えていきます。

～第1回研究授業 9月25日(水)～
3年1組 市民科「野菜・くだもの おうえんたい！」

本単元は、主に社会科の授業と横断しながら「西東京市の農作物」をテーマとして取り組んでいます。昨年度、生活科「やさい名人になろう」において大根を育成・販売した経験から、今年度は西東京市の農業に関わる様々な立場の方からお話を伺ったり、畑や直売所を見学したりしながら学習を進めています。事前に保護者の皆様にアンケートのご協力をいただいたことで、学んだことを家の人や地域の人に伝えていきたいという意欲の向上につながりました。



新田農園さんやJAの職員の方、サミットの店長さん、校内の栄養士から話を伺いました。それぞれの仕事の工夫について知るだけでなく、共通している思いや願いにも目を向けることができました。

地域の農作物について、もっと知らせるために、自分は何を伝えたいのかを考え、自分の思いを可視化した付箋を使用しながら、友達と意見の交流を行いました。



学習したことを、どのような形で伝えていくか、子ども達が主体となって話し合いと準備を進めています。発表会の日程が決まりましたら、お知らせします。ぜひご参観等いただけると幸いです。また、再度アンケートを取らせていただくこともあると思います。引き続きご協力をお願いいたします。